

(別紙4(2))

事業所名 グループホームとよやまの憩

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	会議の家族の出席が限られている。ホームの取り組みを知ってもらう為にも出席の働きかけを行う。	家族会代表者はもちろん、多くのご家族、知人の方にも参加して頂く。	毎月のお便りに記載にて告知する事に加えて、個別に案内状を送付する。 ご家族様来訪時に声掛けし参加を促す。 運営推進会議の案内を来訪者の目に触れる様に、施設内に掲示する。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させる場として会議があるが、全体場で言えない意見も吸い上げる必要がある。新任管理者として、職員との信頼関係の構築と改善目標に対する取り組みに対する理解と協力を伝える必要がある。	職員一人ひとりとコミュニケーションを持つことにより、高いモチベーションを維持、向上し、更なる質の高いケアの提供を目指す。	半年に1回職員面談を実施。施設の理念やケア方針を伝えることにより、理念を尊重して支援方法などの検討を行い、実践につなげていく。 改善目標に対する取り組み内容を個々の意見も聞き取りをする。	12ヶ月
3	13	法人内の研修など全体会議の場で勉強会を実施しているが、社外研修の参加が少ない。	社外研修の内容を会議等で発表の場を設け職員のスキルアップを目指す。	自己の現状が把握出来るよう、目標の設定、面談を行う。 職員の現状に合った研修への参加。学んだ事を皆で共有する。 社内外の研修案内を休憩室に掲示する。	12ヶ月
4	14	管理者は法人内グループホームとの交流はあるが、豊山町にグループホームが1施設のみのため、職員は、同じ認知症対応型共同生活介護事業所との交流がない。	同業者との交流を通じてサービスの質を向上させていく。	他グループホームとの合同レクリエーションの実施。 他グループホームとの合同研修会を開催する。	12ヶ月
5	35	年2回の施設内での消防訓練は実施しているが、地域との協力体制が出来ていない。	災害時に地域の協力を得られる体制の構築	AED講習など、ご家族、町内会(婦人会)消防署員、福祉関係者などに多方面から参加して頂く。 又、AED設置場所ということを広く認知して頂く。 来訪を促し、一緒に訓練をすることにより、施設内の情報を地域の方に発信する。 町内の防災訓練に職員が入居者とともに参加する事により、馴染みの関係を作る。	12ヶ月

6	41	食事はおやつの時間などで水分補給を促している。その他は希望時に職員が提供しており、自分が飲みたい時に自由に飲めない。	個々の力を活かしながら、自己決定・尊厳を支えるケアの実践	リビングテーブルに急須と湯のみを常時準備し、自己にてお茶が飲める環境を整える事により、ひとり一人の人格、想いを尊重する事ができる。	1ヶ月
7	44	便秘に対して薬剤コントロールによる失便がある。運動や飲食物の工夫により自然排便への取り組みが必要。	自然排便を促し、薬剤排便での不快感を減らす。	就寝前に温かい飲み物を提供し、内臓を温める。 水分補給を促す。 ヨーグルトやバナナ・リンゴ等の摂取を促し、腸内環境を整える。 便意にかかわらず、食後の便座への座位を促し、排便のリズムを整える。	12ヶ月
8	48	馴染んでいる利用者は役割を持って生活しているが、入居して浅い利用者は役割を持っておらず、不安になってしまったり、帰宅願望の原因となっている。ひとり一人が一日の中で楽しみを持つことで笑顔が増える。	施設での役割を個々の利用者が持つ事により、自己の終の棲家として認識し安心して、生活してもらう。	食事の挨拶・カーテンを閉める・電気を消す・戸締りをする・共用部の掃除をする・ゴミ捨てを行う・施設の買い物同行など、本人の好む役割を提案し実施を促す。 行事の開催の挨拶など、利用者が社会的役割が持てるよう支援する。	3ヶ月
9	54	居室で過ごされる方は少ない。ベッドとタンスが施設に配備され個別性が薄い。 洗面台の大型の鏡に対して不安感を覚える利用者がある。	安心して暮らして頂ける環境を提供する。	担当職員主導により、各入居者の居室状況の確認。そして希望を聞き取りをする。それを踏まえてご家族と協力し、自宅にあるものを持参したり、施設でできる事は要して、居室環境の環境を行う。 鏡にはカーテンをつけて利用時開けて使用する。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。